

代数入門中間試験 (2005/6/6)

[各 5 点、合計 60 点]

1. A をモノイドとする。 A の単位元は唯一つであることを示せ。

2. $\mathbb{R} \times \mathbb{R}$ に以下のように演算(乗法)を定義する。

$$(a, b)(c, d) = (ac, ad + bc)$$

(1) $\mathbb{R} \times \mathbb{R}$ はこの演算で可換半群であることを示せ。

(2) $\mathbb{R} \times \mathbb{R}$ のこの演算についての単位元を求め、したがってモノイドであることを示せ。

(3) $\mathbb{R} \times \mathbb{R}$ のこの演算についての单数群を求めよ。

3. $n \in \mathbb{N}$ を固定する。 $a \in \mathbb{Z}$ に対して $a + n\mathbb{Z} = \{a + nx \mid x \in \mathbb{Z}\}$, $\mathbb{Z}/n\mathbb{Z} = \{a + n\mathbb{Z} \mid a \in \mathbb{Z}\}$ とおく。

(1) $(a + n\mathbb{Z}) + (b + n\mathbb{Z}) = (a + b) + n\mathbb{Z}$ とすることで $\mathbb{Z}/n\mathbb{Z}$ に演算(加法)が矛盾なく定義できることを示せ。

(2) $m \in \mathbb{N}$ についても同様に $a + m\mathbb{Z}$, $\mathbb{Z}/m\mathbb{Z}$ を定義する。このとき $f(a + m\mathbb{Z}) = a + n\mathbb{Z}$ で写像 $f : \mathbb{Z}/m\mathbb{Z} \rightarrow \mathbb{Z}/n\mathbb{Z}$ が矛盾なく定義できるための必要十分条件を m, n に関する条件として書け。

4. G, H を群とし写像 $f : G \rightarrow H$ は任意の $a, b \in G$ に対して $f(ab) = f(a)f(b)$ を満たすとする。

(1) 任意の $a \in G$ に対して $f(a^{-1}) = f(a)^{-1}$ であることを示せ。

(2) $f(G) = \{f(a) \mid a \in G\}$ は H の部分群であることを示せ。

(3) $K = \{a \in G \mid f(a) = 1\}$ は G の部分群であることを示せ。

5. G を群とする。 $a, b \in G$ に対して $a \sim b$ であることを「ある $x \in G$ があって $b = x^{-1}ax$ となる」で定義する。このとき \sim は G 上の同値関係であることを示せ。

6. 2 次元ユークリッド空間 \mathbb{R}^2 において

$$A = (1, 1), B = (-1, 1), C = (-1, -1), D = (1, -1)$$

とする。正方形 $ABCD$ を考え、それをそれ自身に移すような変換全部のなす群を G とする。これは $\{A, B, C, D\}$ 上の置換の集合と考えられる。

(1) G の元をすべて書け。

(2) 前問の同値関係 \sim をこの G について考え、その同値類をすべて求めよ。